

「世界遺産登録推進シンポジウム」を開催



9月29日、富山国際会議場において「立山カルデラの防災遺産」というテーマで世界遺産登録推進シンポジウムが開催されました。

【前半の部】

- 基調講演 「世界遺産の現状と未来」
講師: クリスティーナ・キャメロン (モントリオール大学教授)
- 活動報告 新たな世界遺産について取り組み (ユース・プログラム参加者)
- 活動報告 「オッカチャン応援隊のメッセージ (立山砂防女性サロンの会)



野田北陸地方整備局長の挨拶



石川県知事の挨拶

シンポジウム会場の開催状況



クリスティーナ・キャメロン氏



ユース・プログラム参加者



立山砂防女性サロンの会

【後半の部】

- 講演 「立山カルデラの防災遺産」
講師: 石井 隆一 (富山県知事)
- パネルディスカッション 国内外の専門家、石川県知事



青柳 正規氏
(文化庁長官)



アルフレッド・ルイス・コンティ氏
(イコモス副会長)



アンドレアス・ゲッツ氏
(前スイス環境庁次官)



稲葉 信子氏
(筑波大学大学院教授)



コーディネーター
西村 幸夫氏
(日本イコモス国内委員会委員長)